

令和7年度第68回福島県中学校体育大会 卓球大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 福島市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会
一般社団法人福島県卓球協会
- 2 後 援 福島市
- 3 主 管 県北地区中学校体育連盟
- 4 期 日 令和7年7月21日（月）～23日（水）
21日（月）開 場 10:00
監 督 会 10:10
開 始 式 11:00
競 技 11:15～ 個人戦 1回戦～決勝
22日（火）開 場 8:30
競 技 9:30～ 団体戦予選リーグ
※終了後決勝トーナメントの抽選
23日（水）開 場 8:30
競 技 9:30～ 団体戦決勝トーナメント
表彰式順位決定後随時
- 5 会 場 福島トヨタクラウンアリーナ
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する生徒とする。
(3) 各地区予選会を通過した一団体単位で編成されたチーム、および各地区予選会を通過した個人とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書（校長承諾書）」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。クラブの場合はチームの監督または指導者とする。
(2) 学校の外部コーチは校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) 外部コーチをアドバイザーとして認める。また、生徒がベンチに入る場合は、当該チームの選手・生徒に限る。
(4) 個人戦におけるコーチの数は、各校で出場する選手（ペア）数を最大とする。
(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
(6) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
(7) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加人員 (1) 団体戦 ① 男女とも16チーム。基本各地区2、開催地区4、次年度開催地区3、前年度大会上位（優勝→準優勝→3位）地区3、最大4。
② 1チーム6～8名の選手、監督1、コーチ1とする。
③ 1D4Sで勝敗を決する。ただし、シングルス、ダブルスに重複することはできない。
(2) 個人戦 シングルスは男女とも48名（各地区8）。
ダブルスは男女とも32組。基本各地区4、開催地区8、前年度開催地区6、次年度開催地区6。
※ ただし、個人戦（シングルス・ダブルス）については、各地区から県大会に進めるのは、同一校・同一チームにおいて4人、4組までとする。
- 9 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。団体戦は決勝トーナメント、シングルスはベスト16からタイムアウトを採用する。（ダブルスは採用しない。）

